

□議員名：森山 喜久

1 子育て環境の充実について

論点	育児介護休業法が昨年10月に改正されたが、本市の保育の継続期間はどうなっているか。
回答	保育園に通っているお子さんを持つ家庭に新たに子どもが生まれ、育児休業を取得されると保護者が家庭にいることが常態化するが、新たに生まれた子どもの子育ての大変さを考えると、保育園に通っている上の子どもの保育を継続できる。この保育継続期間は市町村で定めるもので、本市は1年半である。

論点	1年半を見直す考えはないのか。
回答	待機児童の兼ね合いがあるが、県内で2市が2年までであり、そこも踏まえて検討したい。

2 教育環境の整備について

論点	学校図書館の司書教諭と学校司書の関係はどうか。
回答	司書教諭は主に学校図書館の経営及び指導面を担当し、学校司書は主に学校図書館サービスと技術的な部分を担当している。司書教諭は12学級以上の学校で配置しており、学校司書は1校1人配置している。

論点	第3次計画の中には、司書教諭という言葉がほとんど出てこない。司書教諭は任命だけで、実務は学校司書に委ねるということか。
回答	不用意、不十分な回答はできない。回答は控えたい。